

<p>【学校教育目標】</p> <p>豊かな心と確かな学力、自主・自律の精神を身につけた児童の育成</p>	<p>【本年度の重点目標】</p> <p>○ 人権感覚と、知識理解に加え思考力・判断力 表現力が一体となって身につけている</p> <p>・一人ひとりが大切にされていることを実感できる学級</p> <p>・児童の疑問（問題意識）・感動・納得を大切に授業</p>
---	--

【4-大変よい 3-よい 2-努力を要す 1-すぐに改善】

領域	項目	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策	
学校運営		<ul style="list-style-type: none"> <li>・同学年会での、学力向上プランの振り返り(評価・改善シート)</li> <li>・PDCA サイクルによるマネジメントの充実</li> <li>・組織的対応による協働実践</li> </ul>	3.1	<p>【3.8】</p> <p>* コロナ禍での学校運営は様々な対応がたいへんであるが、充実した教育活動が実施されるよう取り組んでほしい。</p>	<p>◇ 各部において、徹底した新型コロナウイルス感染拡大防止策を行い、可能な限り教育活動を実施していく。そのために、各教育活動の実施計画にあたっては、コロナ対策の視点を挙げていく。</p>
		<p>〈結果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学期毎の指導の重点の評価及び改善策構築</li> <li>○ 校務分掌部会の開催と策の立案、協働実践</li> <li>● 短いスパンでのPDCA サイクルの確立</li> <li>● 余裕を持った、提案等と周知</li> </ul>			
	総合所見	義務教育学校設立に向けて組織改革を図り、組織的協働実践を行っていく必要がある。			
教育課題(重点目標)	学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかる授業作りのために、主題研修(算数科)に全職員で取り組む。</li> <li>・複数体制での指導と書く活動の時間の確保</li> <li>・専科や指導方法工夫改善教員による補充</li> <li>・週1回のパワーアップタイム(計算領域)</li> <li>・家庭学習の個別化等による充実。</li> </ul>	3.0	<p>【3.3】</p> <p>* 今後も「指導と評価の一体化」につながる授業作りを推進してほしい。</p> <p>* 「自分の考えをノートに書く」という項目の評価が上がる取組をお願いしたい。</p>	<p>◇ 「書く活動」については、児童が書いている考えを座席表等で把握しながら、個に応じた支援ができるようにする。(研修部)</p>
		<p>〈結果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 習熟度分割授業の実施による重点単元の達成率の伸び</li> <li>○ 学ぶ意欲の持続・向上</li> <li>● 書く活動への支援の仕方</li> <li>● 単元導入前のレディネスを整える時間の設定と推進</li> </ul>			
	生活習慣・体力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭と連携した「マイプランカード」取組</li> <li>・児童の実態に応じたメディア教育</li> <li>・全学年コーディネーショントレーニングの実施</li> <li>・外遊びの奨励(体力アップシートの活用)</li> </ul>	3.0	<p>【3.7】</p> <p>* 携帯電話の利用について小中連携した取組を推進してほしい。</p>	<p>◇ 携帯電話の使い方の決まりを含む「学校のきまり」を小中連携して作成し、保護者への周知徹底を図る。(生徒指導委員会)</p>
		<p>〈結果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的生活習慣の意識向上</li> <li>○ 体育委員会による外遊びの奨励の放送実施</li> <li>● 家庭と連携した取組の徹底(マイプランカードの提出)</li> <li>● 体力テストの結果や体力アップシートの活用</li> </ul>			
思いやりの心・規範意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめアンケートの実施による児童の実態交流、未然防止と初期対応の徹底</li> <li>・各学級に道徳コーナーの設置と学んだ足跡を振り返る道徳ファイルの活用</li> <li>・児童の委員会活動による取組と振り返り、「あいさつ運動」「廊下の歩行」等</li> <li>・言語環境を整えるための全校的な取組</li> </ul>	2.9	<p>【4.0】</p> <p>* 今後も児童が「学校が楽しい」と思えるような学校作り学級作りをしてほしい。</p> <p>* 模範となる児童の言動を紹介する取組は素晴らしい。</p>	<p>◇ いじめアンケートのチェック体制や事後対応について組織的対応を徹底し、課題があれば改善していく。(生徒指導委員会)</p> <p>◇ 言語に関わる取組を強化し、児童のよさを積極的に公開していく。(人権・同和教育推進委員会)</p>	
	<p>〈結果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ いじめアンケート実施による組織的児童実態交流</li> <li>○ 道徳コーナーの活用状況の把握と声かけ</li> <li>○ 言語に関わる掲示コーナーの設置による啓発</li> <li>● 道徳科と関連させた推進</li> <li>● 保護者や地域の情報収集と指導の充実</li> <li>● 学ばせたい道徳的価値の絞り込みと、学んだ道徳的価値の日常における振り返り</li> </ul>				
安全・開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練(火災・地震)</li> <li>・学校通信、HPと学年・学級通信の定期発行</li> <li>・「福岡アクション3」による不登校未然防止</li> <li>・日常の家庭訪問・家庭連絡による対応の構築</li> </ul>	3.3	<p>【3.7】</p> <p>* 学校通信等で児童の頑張る様子が発信されていた。</p> <p>* コロナ禍でも家庭・地域とつながりがもてるような取組を検討してほしい。</p>	<p>◇ 本校のどのような情報を発信していくのかを明らかにし、計画的にHP等で情報発信していくようにする(情報教育係)</p>	
	<p>〈結果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マニュアルによる共通理解、注意喚起</li> <li>○ 学力テストの結果、コロナ対策等の公表(HP・お便り)</li> <li>○ アンケート「仲良く過ごしている」4%アップ</li> <li>● さらなる関係機関との連携</li> <li>● 視点を明確にした意図的計画的な情報公開</li> </ul>				
	総合所見	学力向上を図るためにも、学習の基盤づくりや児童一人一人が大切にされる集団づくりを行っていく必要がある。			